

介護職員等特定処遇改善加算に係る職場環境等要件の実施項目について

入職促進に向けた取組	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	職場説明会などに参加し、未経験者であっても本人の意欲次第で、やる気があれば積極的に採用している。また、無資格者でも資格取得に意欲がある人材に対しては、法人の介護職員キャリアパスの仕組みを活用し通学しやすい環境を提供するなど資格取得に向けて取り組んでいる。
両立支援・多様な働き方の推進	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	北海道民間共済会に加入し退職年金のみだけではなく、永年勤続表彰、資格取得祝金、慶弔金等の福利厚生のほかに交流事業などを通じて職員間のコミュニケーションを推進している。また、年一回のストレスチェックを実施し、産業医面談や健康相談窓口を設置し、健康面のフォロー体制を充実させている。
生産性向上のための業務改善の取組	タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	令和3年度介護ソフトを導入し、タブレット端末による記録システムを利用することで、各部署における入力時間を省き、転記時間を縮小し、さらに情報共有の見直しにより職員の業務負担を軽減する。